

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

## 主な記事

- ・厚真町いじめ防止基本方針
- ・特集 放課後児童クラブ
- ・教科書展示会開催
- ・4月臨時・定例教育委員会報告
- ・さわやか町民登山会のご案内
- ・自治会対抗パークゴルフ大会の開催について
- ・図書室だより
- ・遺跡調査整理事務所活動報告

## 地域の方で子どもをいじめから守りましょう！ いじめは「しない！」「させない！」「ゆるさない！」

いじめは、いじめを受けた子ども、いじめを行った子どもだけでなく、すべての子どもに関係する問題です。厚真町では、町民みんなで力を合わせて、いじめから子どもを守ることを目指して、平成27年4月に「厚真町いじめ防止基本方針」を策定しました。

「厚真町いじめ防止基本方針」には、いじめの防止のための取り組み、学校や家庭の責務、重大事態への対処などが定められています。「厚真町いじめ防止基本方針」の本文及び概要版は町のホームページに掲載してあります。

次のようなことは、すべて「いじめ」です

- 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる。
- 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする。
- ひどくぶつかられたり、たたかれたり、けられたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- いやなことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で、ひぼう中傷やいやなことをされる。 など

### ◆町民・事業者の皆様へのお願い◆

- 子どもたちの健やかな成長・発達のため、子どもたちが異世代間の交流や社会体験活動、文化・スポーツ活動等に取り組むことができる地域の体制を整えましょう。
- 子どもたちの発達の段階に応じた道徳観や規範意識を身に付けさせ、生命を尊ぶ心や他者を思いやる気持ちを育むため、学校や家庭と連携した地域での取り組みを進めましょう。
- 子どもたちがいじめを受けている、又はいじめを行っているとの疑いを感じた場合には、子どもが在籍する学校や保護者、関係団体に相談や連絡・通報するなどして、子どもたちの抱える問題の解消に努めましょう。

# 【特集】 熱いぞ！放課後児童クラブ！

## 放課後児童クラブってどんなところ？

放課後児童クラブでは、厚真町内の1年生～6年生の児童を対象に、放課後や長期休業中に、『学習』、『遊び』、『体験活動』などを提供しています。毎月の誕生会の他にも、夏祭りやクリスマス会などのイベントもあります。異年齢の友達と一緒に活動する中で、上級生への『あこがれ』や下級生への『思いやり』を学びます。年間を通して、すてきな体験ができる放課後児童クラブが今、熱いです。

現在、厚真放課後児童クラブと上厚真放課後児童クラブがあります。厚真放課後児童クラブでは、おひさまクラブ 67名(1～3年生)、あおぞらクラブ 55名(4～6年生)、上厚真放課後児童クラブでは、にじいろクラブ 79名(1～6年生)が在籍しています。今年度も、新1年生を迎えて、元気いっぱい活動スタートさせました。今回は、活動の様子を紹介します。

## 放課後児童クラブのここが素晴らしい！！



学校から帰って来たら、まずは宿題や自習に取り組みます。分からないところは相談しながら…勉強も楽しくなりますね★

みんながとても楽しみにしているおやつ時間です。毎日当番さんがおやつを配ります。みんなで「いただきます！」



放課後児童クラブには楽しい遊びがたくさんあります。『遊びは学び！』自分たちで遊びを創る楽しさがここにはあります！

毎月の誕生会をはじめ、すてきなイベントもあります。夏祭りやクリスマス会など、みんながとても楽しみにしています★



# 絶対にわくわくする活動が ここにある



## 教科書展示会開催

教育委員会では、現在使用している教科書や平成30年度に教科化される道徳の教科書見本の展示会を次のとおり開催します。教科書展示会は教科書の適正な採択のため、教科書見本をより効率的に利用するために設けられた制度です。

また、教育関係者だけでなく、保護者や一般の方々にも閲覧していただきたくことで、教科書や教科に対する理解を高めてもらうことを目的としています。

- ◆展示期間 6月16日【金】～30日【金】  
午前9時～午後5時※土日も開催
- ◆ところ 厚真町青少年センター
- ◆問合せ 教育委員会 学校教育グループ  
TEL 27-2494

## 4月臨時・定例教育委員会

4月18日に開催された臨時教育委員会及び4月26日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

### ◆報告事項

放課後こども教室開催事業における事故報告について（1件/臨時教育委員会）「中学生海外派遣研修事業」保護者説明会について、各学校の教職員・児童生徒数について、厚真町英語授業づくり研修会について、英語教育推進委員会連携部会について、パークゴルフ場オープンについて、放課後こども教室開催事業における事故について（6件/定例教育委員会）

### ◆議案

厚真町教育委員会事務局組織規則の一部改正について（1件/定例教育委員会）

### ◆その他

グループ業務分担表・年間業務管理表について、平成29年度「四者教育懇話会」の開催について（2件/定例教育委員会）

### ★問合せ

教育委員会 学校教育グループ TEL27-2494

## 自治会対抗パークゴルフ大会

教育委員会では、夏の自治会対抗パークゴルフ大会を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆とき 6月29日【木】午後6時 開会式
- ◆ところ 新町町民パークゴルフ場
- ◆参加料 無料
- ◆申込み 6月16日【金】午後5時まで
- ◆その他 チーム編成等の詳細については、自治会回覧文書をご覧ください。
- ◆問合せ 教育委員会 社会教育グループ  
TEL 27-3775（スポーツセンター）



## さわやか町民登山会

自然に親しみながら体力づくりができる登山にチャレンジしてみませんか？

- ◆とき 6月25日【日】  
午前6時00分 総合福祉センター前集合  
午後7時00分 帰着予定
- ◆行き先 シャクナゲ岳（蘭越町）
- ◆持ち物 ザック、昼食、副食類、雨具及び防寒着、水筒、軍手、ゴミ袋、帽子、タオル、着替え、虫よけ等
- ◆服装等 行動に適した服装。靴は登山靴または運動靴で履きなれたもの。
- ◆定員 30人（小学生は保護者同伴）
- ◆参加料 記念品及び保険料等（当日の朝徴収）  
大人（中学生以上）1人500円  
子ども（小学生）1人300円
- ◆その他 雨天の場合は中止（当日の朝決定）
- ◆申込み 6月20日【火】まで電話等で申込  
教育委員会社会教育グループ  
TEL 27-3775（スポーツセンター）

# 図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

## とこなめ 図鑑と実物と常滑の壺の話

皆さま、青少年センター入り口にひときわ目立つ展示ケースが設置されたのをご存知でしょうか。厚真町で見つけた貴重な資料を展示して身近に感じていただこうと設置されました。現在は宇隆で発掘された「常滑の壺」が展示されています。

今まで図書室にはなかった高級感のためか、まず展示物より展示ケースが褒められることが多いです。普段は絵本コーナーではしゃいでいるお子さんにも、これは遊ぶものではないというのがわかるようで、展示ケースのちょっと手前から壺を眺めています。厚真に立ち寄られた町外の方も「この壺は…」と立ち止まって見ておられるので、できる範囲で説明していますが、簡単な説明しかできず、歴史の勉強をしっかりとこななかったのを悔やんでいます。

先日、小学生が展示ケースを興味津々で眺めていたので、常滑の壺が見つかった経緯や本州との関係などをかいつまんでお話したところ、実は土偶が好きで博物館や資料館に見学に行っていること、自分で発掘した化石を持っていることなどを教えてくれました。厚真町の文化祭に展示されたシカの骨も大変おもしろかったそうです。私も工芸品、美術品などを見に出かけますが、実物を目にした時の感動は1冊の本に値するのではと思います。

厚真町では発掘品や郷土資料を積極的に公開しています。見るだけでなく触ることができる資料もたくさんあります。文化祭などで展示もしていますので、見学に来てください。また、青少年センターの展示ケースは定期的に展示物の変更されます。たまに青少年センター入口ものぞきにきていただけると幸いです。

この本読んでみて！

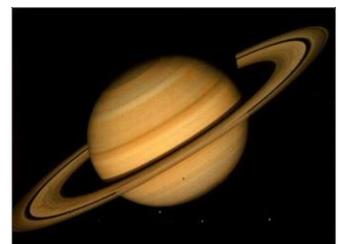


厚真町の学芸員2名がトーチカとシカ塚について書いています。もちろん図書室にあります！

### 青少年センターからのお知らせ

## 夜間プラネタリウム投影会 初夏の星空

- とき 6月28日(水) 午後6時30分  
※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を行います。  
(当日は土星・木星などを観察できます。)
- ところ 青少年センタープラネタリウム室・天文台  
※夜間開催のため、小・中学生だけで参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。
- 問合せ 教育委員会社会教育グループ ☎ 27-2495





# 新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

## 一般書

### 『城をひとつ』

伊東 潤/著



「城をひとつ、お取りすればよろしいか」カッコいいセリフから始まるこの本は、北条五代を支えた大藤氏一族のお話です。派手な合戦シーンはありませんが、内部から敵を崩していく頭を使った時代小説です。

- ・遠縁の女 青山 文平/著
- ・夜の谷を行く 桐野 夏生/著
- ・時の名残り 津村 節子/著

## 児童書

### 『もうふりまわされない！』

怒り・イライラ』

名越 康文/監修



自分の気持ちと上手に付き合うことができれば、自分にも相手にも余裕ができて、明るく楽しい毎日が過ごせるはず。そのコツを分かりやすいイラストで解説します。

- ・トリシアは魔法のお医者さん！ 南房秀久/作
- ・ばんぱいやのパフェ屋さん 佐々木禎子/著
- ・にんじゃざむらいガムチョコバナナ 原ゆたか/作

## 実用書

### 『祖父母手帳』

森戸 やすみ/著



祖父母世代の育児と、いまの親世代の育児は違います。でも、赤ちゃんを大切に思う気持ちは同じはず。今の育児の常識を紹介するとともに、孫のお世話で知っておきたいことも紹介します。

- ・エコツーリズム ころろ踊る里山の旅 犬井正/著
- ・基本からわかる堆肥の作り方・使い方 後藤逸男/著
- ・最強の地域医療 村上智彦/著
- ・クルーズのすべて JTBパブリッシング/編

## 絵本

### 『いろいろおてがみ』

えがしら みちこ/著



お手紙が大好きなはなちゃん。毎日ポストをのぞきます。今日はだれからのお手紙がきてるかな？一緒に読みながら誰から来た手紙かなと一緒に楽しめる1冊です。

- ・とのさま1ねんせい 長野 ヒデ子/作・絵
- ・へろへろおじさん 佐々木マキ/作
- ・やさいのがっこう とまとちゃんのたびだち なかや みわ/作
- ・ねんどのむにゅ 新井 洋行/作



## ～図書室からのお知らせ～



### ■6月の休館日

6月の休館日はありません

### ■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)  
午前9時から午後7時(火・木)

### ■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

### ■6月の移動図書

・上厚真小学校

2、9日(金)

10:35～10:50

16、23、30日(金)

10:10～10:25

・ともいき荘

16日(金) 午後2時00分～2時30分

### ■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子

場所：青少年センター 絵本コーナー

29日(木) 午前10時30分～11時

## 見学ツアーを終えて 厚真町南部の今、昔を知る

さる5月14日(日)に初企画の「厚真町南部の今、昔を知るツアー」を行いました。参加者は町民11名とやや少ない人数となりましたが、知ってはいるけど、訪れたことがない場所ばかりで、ふるさと厚真町についてたくさんの発見を持ち帰ることができました。

### 【北海道電力苫東厚真発電所】

特別にご協力をいただき日曜日に見学ができました。職員2名のご案内でタービンやビルの18階に相当する建屋屋上などを見学し、炭の輸入から発電、送電までの仕組み、環境へ配慮するエコシステムを学びました。参加者たちは北海道の電力の3分の1を賄う発電所の規模とその重要性を、直接体感することができました。



### 【新日本海フェリーターミナル】

当日は冷たい風が吹くあいにくの天気でしたので、特段のご配慮のもと昼食もターミナル待合室を利用させていただきました。運行スケジュールの都合上、国内最大のフェリーは接岸していませんでしたが、説明により年間14万人、車両22万1千台が行き交う海の玄関口としてのフェリー輸送の重要性を知ることができました。



### 【豊丘石油湧出地点】

湧出地点は野安部川上流域、町道豊丘宇隆線に続く林道沿いにあり、草木が芽吹き始めた山奥には異質な油の臭いがしました。林の中では真っ黒な油たまりと、ガスや原油が噴き出す“ゴボゴボ”という音に気づきます。北海道内でも数少ないこの地質現象に参加者の皆さんは驚いていました。



このほか浜厚真八幡神社と青木与八翁の記念碑、豊丘天満宮と水田発祥の地の石碑、軽舞遺跡調査整理事務所での埋蔵文化財と開拓資料などを見学しました。今回、南北に長い厚真町の一部ではありますが、改めて私たちのふるさと厚真町の歴史を体感することができました。

9月には第2弾として、朝日や富里、高丘地区、厚真町幌内とむかわ町穂別を結ぶ北進平取線をめぐる北部ツアーを開催する予定です。どうぞご期待ください。

## 厚真町の遺跡出土品が日本列島巡回展へ！

文化庁では平成7年から毎年、遺跡の発掘調査で見つかった貴重な発見、出土品を全国の主要博物館で展示する「発掘された日本列島展」を行っています。

今年の列島展では、約700年前のアイヌ民族のお墓から出土した首飾りや銀装飾の矢筒が展示されることとなりました。こちらは平成20年に発掘調査した幌内地区のオニキシベ2遺跡で出土したものです。これらは、広く全国へアイヌ民族の歴史や伝統文化を伝える貴重な出土品として、丸1年をかけて6月3日からの東京江戸博物館をスタートに、8月には青森県八戸市、続いて三重県津市、愛知県安城市、長崎県壱岐市の博物館で開催されます。

厚真町内では、保存処理を終えた平成21年と27年に特別公開展示、一般の方々にも随時公開していたところです。地道な公開展示活用が少しずつ全国からの注目につながり、今回の文化庁主催の巡回展で厚真町の遺跡もますます注目を集めることとなります。



右写真：出品される首飾りのガラス玉や古銭など(上)と銀装飾の「角九曜文」の飾り矢筒(下)